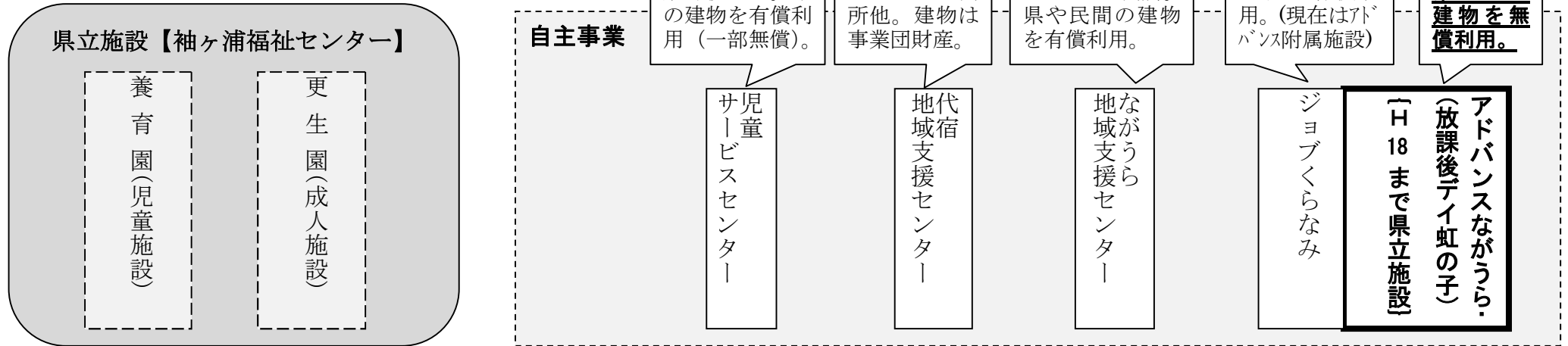


## I 社会福祉事業団の事業構成



## II 自主事業の計画的移譲案

### 1 方針

各事業の関連性・利用施設の別により、以下 3 つに区分して移譲。移譲先は公募で選定し、応募に当たっては利用者のサービス継続を条件とするとともに、審査基準に希望職員の継続雇用、センターや地域の福祉資源との連携等の項目を設定。

#### （1）アドバンスながうら・放課後デイ虹の子

県の土地・建物の事業団への無償貸与を止め、県が建物譲渡先（土地は当面无償貸与）社会福祉法人を公募し、選定した法人に県から建物を有償で譲渡し事業団から利用者及び職員ごと事業譲渡。（土地についても測量・不動産鑑定が済み次第、建物譲渡先法人に有償で譲渡。）

#### （2）代宿地域支援センター・ながうら地域支援センター・ジョブくらなみ

事業団が 3 つの事業の一体的譲渡先を公募し、選定した法人（社会福祉法人等）に事業団から土地建物、利用者及び職員ごと事業譲渡。

#### （3）児童サービスセンター（発達障害児等療育支援事業及び放課後デイ風の子（休止中））

センター・事業団の地域との連携並びに養育園児童の発達支援等に必要なため、事業内容を整理した上で引き続き事業団自主事業として運営。（休止中の放課後デイ風の子は事業団の見直しに目途がついた時点で方針決定。）